



介護に政治の光を！ 7団体による「政党懇談会」

介護保険制度も今年で21年目を迎えました。現在新型コロナウイルス感染拡大がパンデミックとして全世界を覆っています。日本も深刻な状況に立ち至り、私たちの介護・福祉の現場でも悪戦苦闘が続いています。

秋には必ず行われる衆議院選挙に向け、介護団体が議論を重ねてきた要望、要求について、各政党に説明し、現場の実態を伝えます。そして、各党の選挙公約に私たちの要求・要望を反映していただくことを目的に政党懇談会を行います。各政党の介護政策についてもお話を伺う機会となるとお思いますので、現場からも多くの参加をお待ちしています。



8月27日(金) 14:00~15:30

●会場 参議院議員会館 101会議室

※Zoom ミーティング併用 <https://bit.ly/3srQit1>



- 介護保険制度の抜本的転換を求める要望・要求の提案
- 各団体からの発言
- 各党との懇談・意見交換(WEB参加者からの発言も)



参加予定政党（8月17日現在）
立憲民主党、日本共産党、れいわ新撰組

主催：中央社保協／全労連／全日本民医連／公益社団法人 認知症の人と家族の会／21・老福連／いのちと暮らしを脅かす安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉の会／守ろう！介護保険制度・市民の会
連絡先 03-5842-5611(全労連) 文京区湯島2-4-4平和と労働センター・全労連会館4階